

Guest Lecture

今年度の目玉、と言ってもいいくらい研修生に鮮烈な印象を残した“Guest Lecture”についてご紹介します。おそらく去年度にはないくらいのやりがいがありました。この授業は普通の講義が終わった後に、主にペンブルックカレッジの日本ルームと呼ばれるところで行います。全部で計9回の講義でした。



◆講義内容

毎回テーマが違いました。以下、今年度の講義テーマと、それを担当してくださった講師の方々の紹介をします。

- ① Matrimonial Property, Maintenance and Marital Agreement-European and Comparative Perspectives. / By Dr. Jens Scherpe
- ② The law of contract / By Mr. Paul Davies
- ③ Humanitarian intervention / By Dr. Kimberley Trapp
- ④ Comparative law: methods and questions / By Dr. Matt Dyson
- ⑤ Equity and trusts / By Mr. Paul Davies
- ⑥ Objectives of international criminal justice / By Mrs. Sarah Steele
- ⑦ Interfacing tort and crime / By Dr. Matt Dyson
- ⑧ An introduction to international environmental law / By Ms. Alice Zeri
- ⑨ Unmarried cohabitation and law- European and comparative perspectives / By Mr. Jens Scherpe

このようにテーマは多岐にわたります。そのため、ときどき自分が全く分からないテーマが出てきて、まったく意見が言えないということもしばしばありました。どの講義もそのテーマに関するエキスパートの方々が講義をしてくださります。ですから、基本的な知識から、とても深い内容まで幅広く学ぶことができます。

Y.Kondo

Guest Lecture

◆先生が個性的

中にはバンバン質問を投げかけてくる人もいます。ものすごく早口な先生もいます。訛りがある先生もいます。声がとても小さい先生がいれば、声がとても大きいのにマイクを使うので逆に聞きづらいという先生もいました。加えて、先生達の経歴は、ケンブリッジ大学を卒業して、研究職についていたり、オックスフォード大学に編入したり、ロンドン大学の講師であったり、ケンブリッジ大学で実際に教えている先生であったりと、日本ではまず授業をうけることができない先生たちでした。ですから、授業のレベルや質はかなり高いと思います。授業はパワーポイントを使った授業、動画を使う授業など多種多様でした。

◆事前学習

毎回 Guest Lecture の講義の前に次の講義のテーマが書かれた紙とそのテーマについての大量のプリントが渡されます。本当に大量です。これを読むことで、なじみがないテーマでも安心して授業に臨むことができます。ただし、たまに資料とあまり関係のない授業が行われ、前知識があまりなく混乱してしまうことも…。

しかし、基本として、配られた資料には目を通すべきです。テーマによって専門的な英単語がごろごろ出てきたりするので、それらがある程度知らないと全く話についていけなくなります。予備知識があると授業内容がより理解できると思います。

◆事後学習

講義後わからないところが出てしまっても大丈夫です。そのために **PA discussion** があります。**PA discussion** とは、週に 1, 2 回全員で集まり、学生達が理解できなかったところを **PA** に質問し、全員が理解できるように分かりやすく教えてくれる場です。そこでは、みんなの理解があいまいな点やわからなかった点について活発な議論が行われました。**PA** は私たちが理解できるようになるまで丁寧に教えてくれます。逆に私たちがある程度理解が進んでいる分はより詳しく教えてくれました。また、友人と分かっているところ、分かっているところをお互いに言いあって、相互に補っていました。

◆最後に

今年度から始まったプログラムということもあって、かなりチャレンジングな内容もあり最初はついていけるかととても不安でした。しかも、ゲストレクチャーの内容は最後の試験の範囲になっているので勉強は必須でした。完全に理解できるようになったとは言いませんが、予習、復習、そして貴重な講義ということを繰り返すことで、かなり充実した時間を過ごすことができました。今ではゲストレクチャー無しの研修なんて考えられない! と思います。つらい部分もありましたが、それをやったんだ! という自信や、もっと勉強しないとだめだ! という反省は今後の自分を大きく成長させてくれます。いろんな意味で破壊力抜群! のぜひ存続してほしいプログラムの一つです。